

1980年 ICIDH*（国際障害分類）をWHOが発表

*International Classification of Impairments, Disabilities and Handicaps

**2001年 ICF*（国際生活機能分類）をWHOが採択**

- ・ICIDH改訂版としてWHO総会にて採択
- ・「環境因子」が新たに追加

*International classification of Functions, Disability and Health

**2002年 ICF日本語版発行****2006年 ICF専門委員会を社会保障審議会統計分科会の下に設置**

- ・2021年3月迄に計21回開催

**2010年 「第1回ICFシンポジウム」を開催**

- ・2021年2月迄に、ほぼ毎年度実施（計9回）

**2018年 ICD-11*の公表。ICFの一部の項目が導入**

（6月）

*International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems, Eleventh Revision

**2019年（3月） 第19回ICF専門委員会において、現場レベルにおけるICFの一層の普及を目的とした「生活機能分類普及推進検討ワーキンググループ（WG）」の設置を決定****（5月） ICD-11をWHOが採択**

- ・ICD-11の補助チャプター（第V章）に、ICFの考えを導入

**2021年（2月） 生活機能分類普及推進検討WGの成果報告を取りまとめ**